

1. 科目名 (単位数)	国際関係論 (国際法を含む) (2単位)	3. 科目番号	GELA3318
2. 授業担当教員	内藤 伊都子	5. 開講学期	秋期
4. 授業形態	講義、ディスカッション		
6. 履修条件・他科目との関係	「国際社会と日本」を履修しておくことが望ましい。		
7. 講義概要	本科目は、国際政治や国際経済に関する諸問題について理解を深めることを目的とする。また、人権、国家主権や領土の問題など、国際法の考え方についても取り上げる。		
8. 学習目標	1) 国際関係論における基本的な考え方、重要な概念について理解し説明できる。 2) 国際社会における政治・経済動向について関心を持ち、諸問題について多面的に検討し思考することができるようになる。 3) 国際社会における行動主体とその関係について理解できるようになる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	1) 各回の事前学習と事後学習を参照し、予習と復習をしておく。 2) 日頃から国際情勢に関するニュースに触れ、自身が興味をもった内容について口頭発表をしながら、クラスメンバーで意見交換をしていく。 3) 国際的な組織やNGOなどの活動について調べ、活動に対する自身の意見や考えとともにレポートを作成して提出する。 4) 国際社会で起こっている問題について具体例をあげながら問題の背景について調べ、自身の意見をまとめてレポートを作成し提出する。 詳細については、講義内で指示する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 資料は適宜講義で配付する。 【参考書】 講義内で適宜紹介する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1) 国際関係論における基本的な考え方、重要な概念について理解し説明できる。 2) 国際社会における政治・経済動向について関心を持ち、諸問題について多面的に検討し思考することができるようになる。 3) 国際社会における行動主体とその関係について理解できるようになる。 ○評定の方法 成績評価の規準 1)～3) についての達成度を以下の方法により評価する。 ・各受講生の参加意欲・態度 (課題の提出状況も含む) について総合的に評価する。(30%) ・各受講生の授業での発言・共同作業 (ディスカッションなど) の実態等から総合的に評価する。(30%) ・各受講生の知識理解や思考の深まりについて、試験・レポートから評価する。(40%) なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。		
12. 受講生へのメッセージ	各回の事前学習と事後学習を必ず達成したうえで、授業に臨むこと。 配付資料は熟読し、授業に持参すること。 国際協力や支援など国際的な活動に興味を持っていることが望ましい。 講義内容を積極的に聴き、必要に応じて自身が振り返る際に理解できる言葉・表現でメモすること。 自身の意見や考えについて積極的に発信していくこと。		
13. オフィスアワー	初回の講義内で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション: 授業の概要、授業の進め方	事前学習	シラバスを確認し、扱うテーマ内容について把握しておく。
		事後学習	講義内容を振り返り、授業の進め方について整理しておく。
第2回	国際関係論の領域	事前学習	最近の国際的なニュースについて振り返っておく。
		事後学習	国際関係のとらえ方について整理し、国際性について確認しておく。
第3回	国際関係の歴史的展開	事前学習	国とはなにか、国民とはなにかについてそれぞれ自身の考えをまとめておく。
		事後学習	国際社会の成立について振り返り、整理しておく。
第4回	国際関係と政治	事前学習	政治に関する自身の知識情報について振り返っておく。
		事後学習	国際関係の政治的な歩みを振り返り、国際政治について整理しておく。
第5回	国際関係と経済	事前学習	経済に関する自身の知識情報について振り返っておく。
		事後学習	国際関係の経済的な歩みを振り返り、国際経済について整理しておく。

第6回	国際関係と法	事前学習	法に関する自身の知識情報について振り返っておく。
		事後学習	国際関係の法的な歩みを振り返り、国際法について整理しておく。
第7回	日本外交と国際交流	事前学習	日本と海外の交流について自身の知識情報を歴史的に振り返っておく。
		事後学習	戦後の日本外交や外交政策について整理しておく。
第8回	国際関係と組織（1）国際連合	事前学習	最近の国際ニュースに触れ、国際社会で活動する組織や集団の存在について把握しておく。
		事後学習	国連の組織や役割、その活動などについて確認しておく。
第9回	国際関係と組織（2）欧州連合ほか	事前学習	最近の国際ニュースに触れ、国際社会で活動する組織や集団の存在について把握しておく。
		事後学習	EU ほか扱った組織の活動や役割について整理しておく。
第10回	国際関係と組織（3）NGO、NPO など	事前学習	最近の国際ニュースに触れ、国際社会で活動する組織や集団の存在について把握しておく。
		事後学習	IGO と NGO の違い、NGO の活動や役割について整理しておく。
第11回	国際移民	事前学習	在留外国人や在外邦人等の資料をもとに、国際社会における人々の移動について把握しておく。
		事後学習	移入民や移出民、多文化主義などについて整理しておく。
第12回	国際関係における諸問題（1） 国際紛争、安全保障問題、人権問題など	事前学習	最近の国際ニュースに触れ、どのような問題が生じているか把握しておく。
		事後学習	扱った問題と日本との関係についてそれぞれ整理しておく。
第13回	国際関係における諸問題（2） 地球環境問題、南北問題など	事前学習	最近の国際ニュースに触れ、どのような問題が生じているか把握しておく。
		事後学習	扱った問題と日本との関係についてそれぞれ整理しておく。
第14回	国際社会と日本	事前学習	日本社会の特徴について自身の考えをまとめておく。
		事後学習	国際社会と日本の関係を確認し、相互の影響についてまとめておく。
第15回	総括：既習内容の振り返り、重要ポイントのまとめ	事前学習	既習内容について総復習をし、不明な点がないか確認しておく。
		事後学習	ノートや資料を整理し、レポートを作成する。